

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2011年2月28日

信用取引における大口顧客（6,000万円以上）の取引手数料を無料化（0円）

～ 信用取引口座開設で3月中kabuステーション™経由の信用取引手数料が半額に ～

カブドットコム証券株式会社は、2011年3月1日（火）（予定）から、[信用取引](#)における前営業日の「建玉残高」または「新規建て約定代金合計」が6,000万円以上の場合の手数料を、無料（0円）に引き下げます。

[リスク管理追求型サービス](#)がご好評いただいております当社の信用取引は、[国内証券トップクラスの長期優先債務格付け「A+（シングルAプラス）」](#)（日本格付研究所）を維持し（2011年2月28日時点）、業界屈指の財務の健全性をベースに、信用取引における高額取引/建玉での手数料をさらに割安な体系で提供します。

また、2010年12月27日より提供開始となったトレーディングツール[kabuステーション™](#)は、フル板、リスト発注、クイック注文等、素早く便利な発注方法等の先進的な多数の機能により、信用取引をされるお客さまの利便性向上により寄与するものです。

これを踏まえ、期間中、信用取引口座を開設したお客さまについて、kabuステーション™経由の信用取引新規建手数料の半額（50%）をキャッシュバックさせていただく「kabuステーション™で信用取引デビューキャンペーン」を実施いたします。

●新信用取引手数料体系 ※2011年3月1日（火）～

カブドットコム証券では、信用取引における「前営業日の建玉残高」または「前営業日の新規建て約定代金」に応じて安くなる手数料体系を採用しています。これにより、「頻繁に売買を繰り返し約定代金が大きくなるお客さま」や「高額の新規建てを行われるお客さま」ほど、信用取引手数料が割安になります。

これまで無料となるのは、前営業日の「建玉残高」または「新規建て約定代金合計」が7,000万円以上の場合でしたが、これを6,000万円以上まで引き下げ、信用取引における大口顧客の活性化および新たな大口顧客の獲得を目指します。

| 信用取引手数料体系 | | 前営業日の建玉残高 または前営業日の新規建て約定代金合計 | | | |
|--------------|---------|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------|
| | | 0円以上 3,000万円 未満 | 3,000万円 以上 5,000万円 未満 | 5,000万円 以上 6,000万円 未満 | 6,000万円 以上 |
| 約定 代 金 | 50万円以下 | 483円 | 458円 | 338円 | 0円 |
| | 100万円以下 | 798円 | 758円 | 558円 | |
| | 200万円以下 | 987円 | 937円 | 690円 | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|--|--------------|--------|--------|------|--|
| | 500万円以下 | 1,155円 | 1,097円 | 808円 | |
| | 500万円超～100億円 | 1,260円 | 1,197円 | 882円 | |

※前営業日の建玉残高とは前営業日に返済されていない建玉総額。前営業日の新規建て約定代金合計とは前営業日の新規建て約定金額（売建・買建、内出来を含む）の合計です。

※前営業日の建玉残高と前営業日の新規建て約定代金の高い方を適用。

※当日6：00以降のご注文は自動的に手数料割引率が適用されます。

※信用取引は、割引プラン「[kabuマシンの日](#)」「[ファンドDE割引](#)」の対象です。


※取引チャネル、執行条件にかかわらず上記手数料が適用されます。手数料は5%の消費税を含んでいます。

※信用口座開設時の建玉上限は2億円です。別途審査により建玉上限を変更することが可能です。

●カブドットコム証券だからこそ信用大口手数料無料

一般的に、各種メディアや広告料に左右されがちな比較サイトなどにおいては、少額の取引における手数料を中心に比較されることが多く、高額での取引/建玉における手数料の違の実態が正確に投資家の皆様に伝えられていません。ぜひこのような実態をご理解いただき、財務の健全なカブドットコム証券で安心して信用取引を行っていただきたいと思います。信用取引口座は、最短即日・無料でご開設いただけます。

●「kabuステーション™で信用取引デビューキャンペーン」実施

| | | |
|----|---|---|
| 期間 | 2011年3月1日（火）～2011年3月31日（木） | |
| 内容 | <p>【信用取引口座開設で】 期間中、信用取引口座を開設したお客さま（先着3,000名様）に、「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏著」をプレゼント ※信用取引口座開設日の翌月上旬に登録住所へ送付いたします。</p> <p>【信用取引口座開設とkabuステーション™のご利用で】 期間中、信用取引口座を開設したお客さまについて、期間中に約定した kabu ステーション™経由の信用取引のご注文について手数料を半額（50%）をキャッシュバック※</p> |  |

※ 2011年4月中旬頃までに、証券口座に入金します。

●最新トレーディングツール「kabuステーション™」は、信用取引を強力にサポート



・ 自社開発のインストール型トレーディングツール。利用環境の制限が少なくきめ細かいバージョンアップが可能。

・ 東証アローヘッド、大証J-GATE（コロケーション対応）に情報ベンダーを経由せず直結完全対応し超高速化。

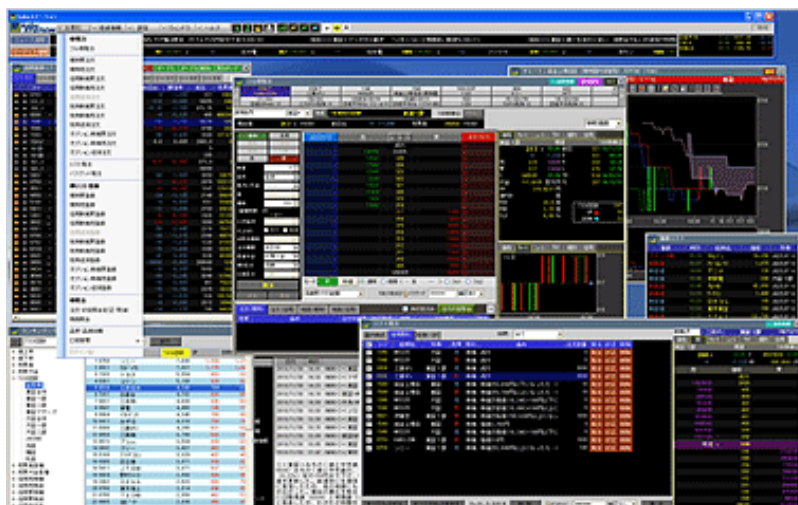
・ フル板発注、リスト発注、バスケット発注、プリセット発注、クイック注文等、主要ネット証券で最も豊富な発注方法。

・ 広範な無料利用条件＆低価格な利用料で多くのお客さまにご提供。

・ 主要ネット証券最多2,000銘柄の銘柄リスト、チャート、ニュース、ランキング等、

豊富なリアルタイム情報サービス。

- ・ マルチディスプレイでの使用も考慮し、ツールの外枠無く各情報ウィンドウを配置できるレイアウトフリー。
- ・ リストからの訂正や一括取消ができる注文約定照会。自動更新化し売却/返済機能を付加した残高照会。



【サンプル画面】 kabuステーション™全体

kabuステーション™の詳細は、2010年12月20日のプレスリリース「[自社開発の高機能トレーディングツール「kabuステーション誕生」](#)」をご覧ください。

●信用評価損益率（買残）の三市場合計との較差推移

当社のお客さまの信用評価損益率（買残）は、2010年の一年間を通して、三市場合計の信用評価損益率（買残）を概ね上回る好成績を続けました。直近においても2月18日（金）時点で、三市場合計との較差は6.75%に拡大しております。



※1三市場、当社ともに信用評価損益率は右記の数式にて算出 [信用評価損益率 = 評価損益 ÷ 信用建玉残高 (買建のみ)]

※2東京証券取引所公表数値より当社計算。上記データは一般信用分を含んだデータです。

●一般信用売建可能銘柄は主要ネット証券最多の558銘柄

カブドットコム証券の一般信用取引は、返済期限最大3年の「長期信用取引」です。この一般信用取引では、制度信用銘柄も含めて一部の銘柄を除きほとんどの上場銘柄を買い建て可能としております。さらに、制度信用では売建できない18銘柄を含め、558銘柄の売建が可能で主要ネット証券最多を継続しております。

※上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限(期日)が前倒しする場合があります。

【主要ネット証券一般信用新規売建取扱状況】

| | | | | | |
|---------|---------|-------|-----|----|-------|
| 一般信用 | カブドットコム | 松井 | SBI | 楽天 | マネックス |
| 売建可能銘柄数 | 558銘柄 | 489銘柄 | × | × | × |

※2010年2月28日時点の各社ホームページを参照し当社作成。

●**売買ともに手数料が無料の「フリーETF」は、信用取引もOK！**

手数料無料の「[フリーETF](#)」は、信用取引でも買建、売建、つなぎ売り、等すべて手数料無料でお取引いただけます。

| | |
|---------|---|
| サービス名称 | フリーETF（手数料無料のETF） |
| 対象銘柄 | 当社が定めるETF（上場投信） |
| 取引形態 | 現物取引 、 kabu.comPTS（私設市場） 、 信用取引 |
| 手数料（税込） | 無料 （取引チャネル、注文方法に関わらず） |

※フリーETFの手数料は、市場シェアを寡占することになった場合やサービス内容・資本関係の変化により変更される可能性があります。変更が生ずる場合には、当社ホームページ等を通じて事前告知をおこないます。

<対象銘柄>

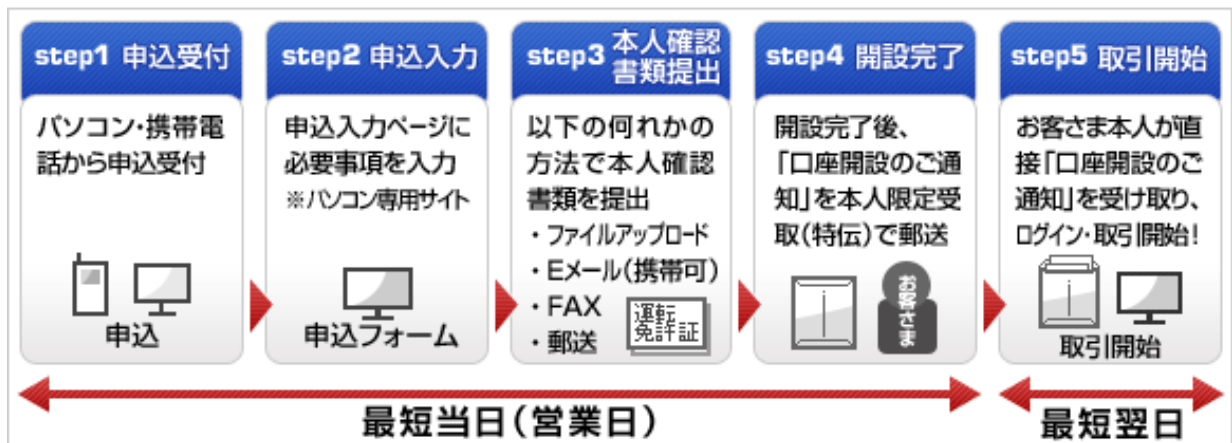
- [MAXIS トピックス・コア30上場投信（1344）](#)
- [MAXIS 日経225上場投信（1346）](#)
- [MAXIS トピックス上場投信（1348）](#)
- [MAXIS 海外株式（MSCIコクサイ）上場投信（1550）](#)
- [JASDAQ-TOP20上場投信（1551）](#)
- [国際のETF VIX短期先物指数（1552）](#)
- [ABF汎アジア債券インデックス・ファンド（1349）](#)
- [MAXIS S&P東海上場投信（1553）](#)



●**電子口座開設スタートにより最短3営業日で証券口座開設～信用取引開始が可能に**

2010年6月18日（金）から開始したインターネット上だけで証券口座開設手続きが行える電子口座開設サービスと信用取引のWEB審査の併用により、最短3営業日で証券取引口座開設から信用取引の開始が可能となりました。口座設定約諾書の電子化により、当社に証券取引口座をお持ちであれば、WEB審査によって最短即日で信用取引の口座開設、取引開始が可能です。審査は原則24時間365日受け付けております。また、信用取引口座開設時に必要であった4,000円の印紙税も電子化により不要です。

1. 電子口座開設(証券口座開設)の流れ



2. 信用取引口座開設の流れ



※本人限定郵便の郵送、および信用取引口座の開設処理にかかる所要時間のため、証券口座開設～信用取引開始までは最短3営業日となります。

【電子口座開設のご利用に際してのご注意事項】

※ご提出いただく本人確認書類が不鮮明、欠けなどがある場合、再提出する必要があります、口座開設手続き期間が延びる場合があります。

※電子口座開設では、特定口座の同時開設は受付けておりませんので、特定口座を開設される場合には、口座開設のご通知に同封する特定口座開設届出書(書面)の提出が別途必要となります。

※既に当社に口座をお持ちのお客さまはお申込みできません。また、社内審査において口座開設をお断りする場合があります。

●リスク管理追求型「信用取引」サービス概要

| | 買建 | | 売建 | |
|-------|--------------------|----------------|--------------------|----------------|
| | 長期信用取引 (一般信用取引) | 制度信用取引 | 長期信用取引 (一般信用取引) | 制度信用取引 |
| 取扱銘柄 | 当社が指定する銘柄 | 取引所が指定する制度信用銘柄 | 当社が指定する銘柄 | 取引所が指定する制度信用銘柄 |
| 取引開始日 | 上場初日から | 制度信用銘柄指定後 | 当社の銘柄指定後 | 制度信用銘柄指定後 |
| | | | | |

| | | | | |
|-----------|--|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 返済期限 | 新規建玉の建日（約定が成立した日）の3年目応答日の前営業日 | 新規建玉の建日（約定が成立した日）の6ヶ月目応答日の前営業日 | 新規建玉の建日（約定が成立した日）の3年目応答日の前営業日 | 新規建玉の建日（約定が成立した日）の6ヶ月目応答日の前営業日 |
| 金利(年利) | 買方金利：3.6% | 買方金利：3.07% | 売方金利：0.0% | 売方金利：0.0% |
| 貸株料 | なし | なし | 貸株料：1.50% | 貸株料：1.15% |
| 逆日歩 | なし | 証券金融会社が発表する金額を受取り | なし | 証券金融会社が発表する金額を支払い |
| 名義書換料(税込) | 1取引単位あたり52.5円(※1円未満は切り捨て)。ただし、大幅な株式分割が行われた場合などは当社の判断により減額させていただくことがあります。 | | なし | |
| 事務管理費(税込) | 建玉の約定日から1ヶ月経過するごとに1株あたり10.5銭（単元株制度の適用を受けない銘柄については1株あたり105円）。105円に満たない場合は105円、上限は1,050円。 | | | |
| 建玉上限 | 合計2億円（別途審査により建玉上限を変更することが可能です。） | | | |
| 最低保証金額 | 両取引の保証金を合算して30万円 | | | |
| 委託保証金率 | 両取引の建玉を合算して30% | | | |
| 最低保証金維持率 | 両取引の建玉を合算して25% | | | |
| 保証金代用掛目 | <ul style="list-style-type: none"> ◆現金 100% ◆株券 前営業日の最終価格（気配）の原則80%（※銘柄ごとに個別の代用掛目が設定される可能性があります。） ◆投資信託 前営業日の基準価額の80%（一般型のみ代用可。累投型、MMF、中期国債ファンドは不可） | | | |

※上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限(期日)が前倒しする場合があります。